

令和 6 年度 文化財係事業方針 ~~二案~~

古戦場公園再整備基本計画及び史跡長久手古戦場保存活用計画に基づき、古戦場公園の再整備を行い、国指定史跡長久手古戦場及び小牧・長久手の戦いについて、広く市民に周知を図っていきます。

また、長久手の古代から現代までの通史の展示、本市の特徴である警固祭りや棒の手などの民俗行事、昔ながらの生活を展示・解説する歴史民俗資料館の設計業務を行います。

主要事業

1 古戦場公園再整備事業

(1) ガイダンス施設建設工事（令和 6 ～ 7 年度）

ア ガイダンス施設建設工事（令和 6 ～ 7 年度）

令和 4 年度に修正設計した古戦場公園再整備建築・造園実施設計に基づき、ガイダンス施設の建設を行います。（別紙 1 - 1）

イ 古戦場公園再整備展示制作業務（令和 6 ～ 7 年度）

令和 4 年度に作成した古戦場公園再整備展示実施設計に基づき、造作や展示の制作を行います。（別紙 1 - 2）

ウ 園路広場整備工事

築山切土造成後にイベント等に活用できる約1,300㎡の芝生広場を整備します。
また、史跡地の解説及び誘導看板、並びにベンチ及び園路灯を設置します。

2 歴史民俗体験施設整備事業

長久手の古代から現代までの通史の展示、本市の特徴である警固祭りや棒の手などの民俗行事、昔ながらの生活を展示・解説する歴史民俗資料館を古戦場公園に整備します。令和 6 年度は、長久手市の歴史や民俗に関する展示施設となる歴史民俗資料館の基本設計（令和 5 年度繰越予算）、実施設計、展示設計等を行います。

令和6年度 文化財係事業計画

1 文化財事業

文化財は、地域の歴史や文化の成り立ちを理解するため市民が共有する貴重な歴史的遺産です。そのため、文化財を保護、保存及び継承し、確実に後世に伝えていくことが重要です。

市民の文化財保護意識を高め、市内外へ「長久手古戦場」をアピールするために、「長久手古戦場まつり」の開催など事業を展開します。また、「長久手合戦史跡めぐり」、「文化財マップ」などのパンフレット類や市ホームページを活用した周知・広報に努めます。

市が洞地区共生ステーション内では、「ほとぎのさと」に関する展示物の入替えをすることで、文化財が身近な存在として周知されるよう努めます。

国指定史跡の「長久手古戦場」に限らず、市内には埋蔵文化財をはじめ、多くの文化財が存在します。今後も、これらが後世に引き継がれるよう、文化財の大切さを多くの人に伝え、理解を促進し保存へと繋げていくために適切な活用を行っていきます。

(1) 令和6年長久手古戦場まつり（報告）

国指定史跡長久手古戦場を広くPRするため、令和6年長久手古戦場まつりを令和6年4月7日に開催しました。

場所：古戦場公園及び長久手中央2号公園

内容：各団体によるステージ発表、ブース出店、弓道大会。

主催：長久手古戦場まつり実行委員会

（長久手市文化協会、長久手市商工会、長久手市スポーツ協会弓道部、一般社団法人長久手市観光交流協会、ボーイスカウト長久手第1団、長湫警固祭り保存会、長久手市郷土史研究会及びあいち手作り甲冑サポート塾）

来場者数：約8,000人

(2) 文化財保護事業

ア 長久手市文化財保護審議会 随時開催

イ 史跡整備事業

(7) 古戦場公園史跡等植栽維持管理委託

国史跡長久手古戦場始め9箇所の除草、剪定、草刈り等

(4) 指定史跡地清掃業務委託

古戦場公園、武蔵塚、首塚、長久手城趾、木下勘解由塚、神明社第2号墳、三ヶ峯第3号窯

ウ 文化財保存事業

(7) 指定文化財保存修復事業補助金

市指定文化財の保護、修繕等に補助金を交付

1事業の限度額500,000円

(4) 警固祭り補助金

1地区2,000,000円（上郷地区）

(5) 長久手市文化財の継承又は伝承事業に係る補助金

前熊古典芸能保存会（前熊太鼓打ち囃子）69,000円

前熊の山車保存会（前熊山車曳き回し）31,000円

(エ) 左義長報償金

伝統的民俗行事の奨励 1地区10,000円×2地区

エ 緊急発掘調査委託

遺跡の範囲確認調査委託 随時

遺跡の試掘調査委託 随時

オ 文化財の市指定

市指定文化財候補（2点）について、指定に向けた手続を進めます。

(3) 文化財啓発事業

ガイダンス施設建築工事に伴い、長久手市郷土資料室で特別展は開催できませんが、近隣施設、企業等の協力を得ながら、小牧・長久手の戦いや古戦場再整備事業のPRイベントを開催します。

イオンモール長久手主催の地域連携イベントに出展予定

開催日：令和6年6月下旬（予定）

(4) 【R6新規】里山林整備事業

御旗山樹木調査業務及び伐採工事

国指定史跡長久手古戦場の指定理由には、「長久手古戦場」「御旗山」「色金山」相互の眺望が確保されていることが挙げられています。御旗山の樹木が繁茂し、その特徴が失われているため、県の交付金を活用して御旗山の樹木調査を行い、その調査結果に基づく伐採工事を実施することで、眺望を確保し、国指定史跡の価値を高めます。

2 長久手古戦場野外活動施設事業

(1) 郷土資料室

来場者に対して、公益財団法人シルバー人材センターが観光交流施設、行事等の案内を実施します。

開室日：火曜日～日曜日

開室時間：9:00～17:00(入室は16:30まで)

常設展示：1階 長久手の戦い展示パネル・火縄銃など

2階 武具、棒の手や警固祭りなどの民俗資料

(2) 郷土資料室収蔵資料の整理

ガイダンス施設への所蔵資料の移動に向けて、長久手市郷土史研究会と協働して、資料の分類等の整理を行います。

(3) 和弓場

利用日：火曜日～日曜日

利用時間：9:00～17:00(事前申込があれば21:00まで(日曜・祝日を除く。))

(4) 和弓場支柱補強工事

和弓場の中庭にある支柱部分に腐食があり、台風等の強風時に倒壊の危険があるため補強を行います。

(5) 和弓場射場床板修繕工事

和弓場射場の床板の一部が劣化しささくれができていたり、隙間や欠けている部分があるなど、利用に支障をきたしているため、特に劣化の酷い箇所は床板を貼り替え、その他は隙間をパテ補修及び研磨・塗装します。

3 色金山歴史公園茶室管理棟等運営事業

(1) 茶室管理棟

来室者に対して、会計年度任用職員が案内や、和室の貸出等を行います。また、希望者は、抹茶体験（有料）も可能です。

開室日：火曜日～日曜日

開室時間：9:30～16:00（抹茶の利用は15:30まで）

茶室：愛知県犬山市の国宝茶室「如庵」を模した「胡牀庵」、さつきの間・かえでの間

(2) 色金山歴史公園県道沿い樹木伐採工事

災害時の倒木等の危険性を鑑み、色金山歴史公園南側県道沿いの斜面の樹木を伐採・剪定します。また、同時に東側斜面の草刈りを実施します。

4 古戦場公園再整備事業（主要事業）

(1) 古戦場公園再整備事業

ア ガイダンス施設建設工事（令和6～7年度）

ガイダンス施設の建設及び外構工事を行います。（別紙1－1）

イ ガイダンス施設展示制作業務委託（令和6～7年度）

ガイダンス施設内の造作及び展示制作を行います。（別紙1－2）

ウ 園路広場整備工事

ガイダンス施設に隣接する、イベントに活用できる約1,300㎡の芝生広場を整備します。また、史跡地の解説及び誘導看板並びにベンチ及び園路灯を設置します。

エ 指定管理者選定に向けたサウンディング調査

ガイダンス施設等の最適な運営方法について、サウンディング調査を行います。

(2) 歴史民俗体験施設事業

ア 本市の特徴である警固祭りや、棒の手等の民俗行事、昔ながらの生活などに関する展示・解説を行う歴史民俗資料館の基本設計のほか、実施設計、展示設計等を行います。

イ 古民家移築事業の方針については、教育委員会の中で検討します。